

第 143 回大規模小売店舗立地審議会会議録

- ◆ 開催日時： 令和 7 年 3 月 13 日（木） 13 時 30 分から 13 時 50 分まで
- ◆ 場 所： 新潟県自治会館別館 第 2 研修室
- ◆ 出席者： 佐野会長、狩野委員、伊藤委員、栗井委員、笹川委員、大嶋委員、高杉委員、佐藤委員
- ◆ 審議議題
 - ・ 原信阿賀野店（新設 2 回目）

調査審議

【原信阿賀野店（新設 2 回目）】

- ・ 前回審議会で「県意見なし」で諮問
- ・ 事務局より現地調査結果の概要について報告
- ・ 委員から現地調査結果について説明

委員： 気になった点 2 つお話をしたいのですが、店舗すぐ近くの交差点は信号が無いということで以前もお話があったところなんですけども、資料 2-2 の⑤の写真のところには、「止まれ」という標識があるんですが、反対側の現在拡幅工事の道路には特段「止まれ」という標識がない状況でした。もしかすると出会い頭の事故とかがちょっと懸念されるかなというのが、現地を見た感じではあったので、今すぐどうのということではないですが、将来的には標識を設置する必要があるのかなというのはちょっと 1 点気づいたところでございます。

あと 2 点目が、店舗右上に住宅施設が近い場所には出口 4 があるわけなんですけども、比較的店舗と住宅の距離が近いというような感覚を受けました。夜 9 時には施錠するという話ではあったんですが、例えば閉まっていることを知らないお客さんは、夜遅くでも出入口 4 側に入って行ってしまいうこともあるのかなというのは思ったので、出入口が閉鎖することの案内とかは、きちんと来店者の方にしていく必要があるんじゃないかなというふうに思いました。

委員： 私も今ほどお話があったように、交差点の片側に「止まれ」という標識がないということが気になりました。信号機はつかないということなので、店舗側も十分その辺を承知しておりましたので、実際にオープンした後に、現状を見ながらいろいろと対策はとられるんだろうと思います。

核店舗となる原信ですが、アクシアルリテイリングの店舗中では平均的サイズだということで、特に敷地北側に広がる住宅街の住民に受け入れられるように、照明ですとか、音ですとか、車の動線自体には大分配慮がなされているような作りになっていると感じました。

あと、現地調査の写真③の今は店舗が立っていない建物 5 の更地の部分の前に駐輪場 1 があって、もう 1 つ、コインランドリーに向かって左側にも駐輪場がありまして、自転車での来店も一定数見ているのかなと思ったんですけど、そこまでの利用は見込んでないようで、面白い作りになっていました。

また、こちらの店舗自体は平均的サイズということと、敷地北側に広がっている住宅街からの来店を主に見込んでということで、事務局と一緒に、店舗の周辺だけではなく、市街地の方まで車で走らせてもらったんですけども、この地域は非常に信号が無いエリアで、平日の昼間だったんですけども、交通量はかなり少ない地域でした。周辺住民の日常利用が中心ということと、多少広域的なところからの利用があったとしても、物販中心の店舗なので、渋滞等もそれほど影響がないのかなという印象を持ちました。

会 長： 事務局及び委員の説明に対し、何か御質問等がありますでしょうか。

委 員： 「止まれ」の標識は、現在拡幅工事中なので、工事が終わればつけられると思います。明らかに一方に道幅が狭いというような場所はないこともありますが、この交差点の場合は道路の幅が同じですので、つけないと危ないので、工事完了後にはつけていただけるかと思います。

委 員： 荷さばき施設1の北側に、騒音対策の壁が設置されるという話でしたが、設置されていましたでしょうか。

事務局： 設置されていました。写真だと分かりづらいのですが、写真①の荷さばき施設1のところで、外壁だけが伸びるような形で整備されているのを現地調査で確認してきました。

会 長： 他に何か御意見等ございますか。ないようであれば、当案件についての答申案が添付されていますので読んでいただけますか。

- ・ 以上のとおり審議の結果、県の諮問どおり意見なしとすることに決定